

# 北上市市民活動情報センター NEWS

毎月第1  
木曜日発行

Vol. 179

2026年3月号

地域づくり・市民活動などのご相談は北上市市民活動情報センターへ

発行 北上市市民活動情報センター  
(受託者) いわてNPO-NETサポート  
北上市大通り1-3-1 おでんせプラザぐろーぶ4階  
☎0197-61-5035 ✉shimin@npo2000.net

ブログ facebook



第33回埋蔵文化財展

発掘50周年!

## 九年橋たからもの展

九年橋遺跡は、縄文時代晩期の美しい文様で飾られた土器や土偶などが大量に出土することで全国的に知られ、今年度で調査開始から50周年を迎えます。

発掘調査当時の写真や出土遺物、市内同時代の遺跡の遺物を展示します。

開催期間 開催中～3月22日(日)まで  
開館時間 午前9時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

会場 北上市立鬼の館 企画展示室

観覧料 無料

※常設展示を見学する場合は観覧料が必要です。

### 関連行事 「北上市発掘調査報告会・講演会」

開催日時 3月14日(土)午後1時～4時  
会場 日本現代詩歌文学館 講堂



### 第33回埋蔵文化財展 九年橋たからもの展 — 発掘 50周年 —

令和8年 2月21日(土)～3月22日(日)

(休館日 2月24日、3月2日、9日、16日)

北上市立鬼の館 企画展示室 (北上市市民活動センター1階)

午前9時～午後5時 (最終入場時間 午後4時30分)

観覧無料

詳しくは  
こちら



北上市

交流センターさんの /  
講座まとめました

3月



情報センターブログの「3月の講座予定」ページは、印刷してご利用いただけます♪  
紙面に載せきれない講座もありますので、各地区のセンターだよりもぜひご覧ください。

ボランティア募集!

## 展勝地あじさい畑の美化活動

4月10日から始まる「北上展勝地さくらまつり」を前に、展勝地サイクリングロード沿いのあじさい畑の草刈りをお手伝いしてくださる方を募集します。

日時 3月29日(日)7～8時(小雨決行)  
場所 展勝地レストハウス側の桜並木入り口に集合

持ち物 鎌、草刈機、熊手など  
(道具は同会でも準備します)

問合せ 北上あじさいの会 会長 佐々木  
☎080-1829-9963

### 北上あじさいの会

展勝地を桜の時期以外にも魅力的な場所にしようと昭和63年に設立。

現在、750本のあじさいの維持管理をしています。会員募集中です!



## 和賀地区自治協議会

## 地域の力が集結！「ふるさと雪っこまつり」

1月25日(日)、ふるさと体験館「北上」にて、第23回ふるさと雪っこまつりが開催されました。

当日は市内外から多くの家族連れが訪れ、雪遊びや多彩なプログラムを楽しむ様子が見られました。

このまつりは、各自治会のボランティアや有志で構成される「ふるさと雪っこまつり実行委員会」の皆さん92名が、会場づくりから当日の運営までを担い、まつりを大いに盛り上げました。

ここでは、当日のにぎやかな様子の一部をご紹介します。



## 雪上かるた取り・雪っこ宝さがし



幼児・小学生を対象にした「雪上かるた取り」や「雪っこ宝さがし」には、たくさんの子どもたちが参加。実行委員がそっと見守る中、子どもたちは夢中になって楽しんでいました。

## 和賀西中の生徒がプログラムを企画



和賀西中学校の生徒たちが、地元の特産品・アスパラガスをもっとPRしようと企画した「アスパラ×雪合戦」。当日は、19名の生徒がボランティアとして参加しました。

企画段階から地域の方々と話し合いを重ね、当日も生徒たちが中心となってプログラムを運営しました。



参加した生徒からは、「地域のいろいろな人と関わってうれしかった」「地域活性化のために自分たちに何ができるのか、考えるきっかけになった」といった声が聞かれました。

また、和賀地区自治協議会の早川会長は、「大人から子どもまでがふれあえる貴重な機会。子どもたちに“ふるさと和賀っていいな”と感じてもらい、楽しい思い出を作ってもらえたら」と話していました。

取材にご協力いただいた皆さま、  
ありがとうございました。



# 一般社団法人 ito(いと)

手と想いがつながらる さき織の小物ブランド『itotone』

一般社団法人ito(いと)は、就労継続支援B型事業とカフェ「itocafe」を運営し、働く場や地域とのつながりを大切にしている多機能型事業所です。

今回は、そうした取り組みの中で、利用者の手仕事から生まれた、さき織の小物ブランド「itotone(いととーん)」をご紹介します。

## itotone



「itotone」は、さき織の布にレジン加工などを施し、日常で使える小物へとアップサイクルしています。

ものづくりの工程は、型紙を描く、切り取る、布を組み合わせるなど、細かく分かれており、利用者さん一人ひとりが、その時にできる作業を担っています。

それぞれの工程がバトンをつなぐように重なり合い、ひとつの小物が完成します。小さな作品の中には、たくさんの人の想いが込められています。

丁寧につくられた作品は、同じものが二つとない一点もの。ぜひ、自分だけのお気に入りを見つけてみてください。



一般社団法人 ito  
代表理事 藤村 千紗さん

手に取った人に小さな喜びを届け、その喜びが利用者さんのやりがいや自信へとつながっていく——  
itotoneでは、そんな「心が動くものづくり」を大切にしています。日々の取り組みを通して、一人ひとりの力が発揮され、社会とつながっていく。そんな場でありたいと、itoは考えています。

## みちくさギャラリー ito



itocafeの2階にある小さなギャラリーです。itotoneや、itoの利用者さんによる作品が並びます。

OPEN/毎週金曜日

🕒 11:00~12:00 🕒 13:30~14:30

### 法人情報

法人名  
一般社団法人 ito



ito



itotone

### 事業内容

#### ① 就労継続支援B型

就労プログラムの一環として、カフェの運営やコーヒーの焙煎・販売、さき織などの作業を行っています。

#### ② itocafe

就労継続支援B型の利用者がスタッフとして働く、誰でも気軽に立ち寄れる地域にひらかれたカフェです。

### 所在地

北上市若宮町2-7-1

# 北上市民俗芸能協会

## 鬼よ燃えろ！冬のみちのく芸能まつり Part16

令和8年2月1日(日)、さくらホールfeat.ツガワにて「鬼よ燃えろ！冬のみちのく芸能まつり Part16」が開催されました。

北上市民俗芸能協会の主催のもと、北上市内を中心に県内から21団体が出演。地域に根ざした民俗芸能の継承と交流の場となりました。

### 民俗芸能の魅力を伝える舞台



写真提供/北上市民俗芸能協会

第1部から第4部までの4部構成で、世代や地域を越えた多彩な演目が披露され、民俗芸能の奥深い魅力が改めて感じられる舞台となりました。

協会が一体となり、各団体や担い手が役割を分かち合いながら、民俗芸能を次世代へつなぐ大切な場を支えています。



北上市民俗芸能協会  
理事長 藤田 勇夫さん

「冬のみちのく芸能まつり」は、民俗芸能に取り組む若者たちにとって、貴重な発表の場です。  
先輩から受け継いできた伝統を大切にしながら、民俗芸能を次の世代へとつないでいきたいと考えています。

### 多様な担い手が盛り上げる物産展



エントランスロビーでは、北上商工会議所との協働により「鬼すむ街の物産展」を開催。

高校、企業、福祉施設など多様な担い手による計12店舗が出展し、来場者でにぎわいました。民俗芸能と地域の産業・活動がつながることで、まつり全体に広がりや活気が生まれました。

また、北上市民俗芸能協会では、民俗芸能団体に所属する若者が垣根を越えて交流する場「Wa-Cha・ラボ」などを開催しています。

文化の継承と次世代の育成、そして団体間の交流を大切にしながら、民俗芸能を未来へつなぐ取り組みを積極的に進めています。

### 北上市民俗芸能協会

■理事長 藤田 勇夫

■事務局所在地  
北上市大通り1-3-1  
おでんせプラザぐろーぶ4F

■連絡先

TEL 0197-72-7861

メール kitakami.mingeikyoku@gmail.com

